

株式会社丸々村田商店 サステナブル経営支援ローン 評価レポート

評価日: 2026 年 7 月 31 日

株式会社北洋銀行
釧路中央支店

1. 基本情報

企 業 名	株式会社丸々村田商店	
代 表 者 名	鮫島 八寿子	
所 在 地	釧路市錦町 4 丁目 3	
U R L	会社 HP: https://www.marutamuratasyouten.com/ 採用 HP: https://en-gage.net/maruta-murata_saiyo/	
業 種	卸売業	
事 業 内 容	お米販売・お米の配達 精米・もち米販売・業務用米販売 牛の飼料販売・たばこ、酒、塩販売など	
関 連 会 社	有限会社村田牧場: 乳牛・酪農 やひろクリニック: 内科・循環器内科・心臓血管外科・自由診療 ピュアハート愛香: 訪問診療・訪問看護	
沿 革	1961 年 1990 年 2010 年 2012 年	村田安男氏が当社設立 村田安男氏に代わって村田次夫氏が代表取締役に就任 村田次夫氏に代わって村田佳應氏が代表取締役に就任 村田佳應氏に代わって鮫島八寿子氏が代表取締役に就任

2. 経営理念

経営理念

『心に残る温かい会社』

株式会社丸々村田商店(以下「当社」)は、「人を大切にする」という揺るぎない信念のもと、心に残る温かい会社であり続けることを経営理念として掲げている。

米穀・飼料の卸売事業に加え、関連会社では酪農事業およびクリニック事業を展開し、地域の「食」と「健康」「暮らし」を総合的に支えることを使命としている。経営において利益は不可欠としつつも、その利益は人々から感謝され、社会の役に立つことによって初めて生まれるものと位置づけている点が特徴である。

また、当社は、お客様、取引先、従業員とその家族、地域社会など、関わるすべてのステークホルダーが「どのようにすれば幸せになれるか」を重視し、その実現に向けて行動し続けることで、心に残る温かい会社であり続けることを目指している。

3. 事業概要

当社は、北海道釧路市に本店を置く米穀・飼料の卸売業者であり、「お米の専門店」として 1962 年に創業。創業以来、北海道内外から厳選したこだわりの米を仕入れ、自家精米によって新鮮な商品を提供している。また、畜産農家向けの飼料販売も行うことで、地域の農業・畜産業を幅広く支えている。

北海道内を主たる営業エリアとしつつ、本州にも販路を有して事業を展開している。JA(農協)や畜産農家など、地域の一次産業関係先向けに安定した販売チャネルを確立しており、これらの取引先との継続的な取引を通じて、地域の一次産業に密着した事業運営を行っている。

取扱商品は、米穀および配合飼料等が中心であり、これらの商品売上高が事業全体の大半を占めている。こうした一次産業向けの卸売事業を通じて、地域の「食」を支えるとともに、農業・畜産業の安定的な生産活動に貢献している。今後も、「お米の専門店」として培ってきた品質へのこだわりと、地域との信頼関係を活かし、顧客ニーズに応じた商品提供を継続していくことが期待される。

4. サステナビリティへの取り組み

【環境面の取り組み】

当社は、事業活動において発生する副産物を有効活用することで、環境負荷の低減と資源循環に取り組んでいる。

- ・ 精米工程で発生する米ぬかについては廃棄することなく、地域の農家に販売し、飼料・肥料等として活用されている。これにより、精米副産物の有効利用と資源循環を行っている。
- ・ 米の乾燥工程で発生するもみ殻についても、牛の敷料として活用しており、廃棄物削減と畜産現場での有効利用を両立している。

これらの取り組みは、精米過程で生じる副産物を「ごみ」として扱うのではなく、地域の農業・畜産業と結びつけて活かすことで、環境に配慮した事業運営を実践している点に特徴がある。

■ もみ殻(左)と牛の敷料(右)



出所: 榊丸々村田商店 提供資料

【社会面の取り組み】

社会面においては、地域貢献活動を重要な柱と位置づけるとともに、関連先である「やひろクリニック」と連携し、従業員とその家族の健康・福祉に配慮した取り組みを行っている。

- ・ 地域貢献の一環として、地元の祭りに積極的に出店し、道産の牛肉を使用した商品を提供することで、地域住民との交流を深めるとともに、地域のにぎわいづくり・活性化に貢献している。
- ・ 従業員に対しては、やひろクリニックにおける医療・美容サービスを職員価格で提供しており、従業員の健康増進と生活の質の向上に寄与している。
- ・ 子育て中の従業員については、やひろクリニックにおいて小児ケアにも対応可能であり、子育て世代が安心して働くことができる環境づくりに取り組んでいる。

これらを通じて、地域医療および地域コミュニティとの連携のもと、従業員とその家族、そして地域社会全体の健康・福祉と活力に配慮した社会的な取り組みを実践しており、企業としての社会的責任を果たしていると評価できる。

今後は、釧路市の地域活性化にも一層貢献するため、当社内でのテイクアウト事業の展開を構想している。具体的には、関連先である村田牧場で生産された生乳を使用したソフトクリームや、自社が取り扱う米を用いたおにぎり・おかゆ・米せんべい等を提供することで、地域資源を活かした新たな付加価値の創出と、地域住民や来訪者に親しまれる拠点づくりを目指していく。

■ 当社(左)と部長に就任したけんたろう(右)

出所: (株)丸々村田商店 提供資料

■ 作業風景

出所: (株)丸々村田商店 提供資料

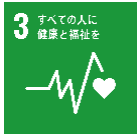
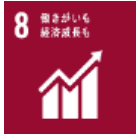
5. サステナビリティ目標

当社の更なる企業価値の向上と、持続可能な開発の実現にむけた社会課題を踏まえ、以下のサステナビリティ目標を設定した。この目標は、当社の事業エリアである北海道が持続的に発展し、魅力ある地域を創り上げていくために策定した「北海道総合計画(2024)」などを参照し、設定したものである。目標達成への企業行動を通じて、当社のプレゼンス向上と地域社会が目指す姿の実現に貢献するものであり、目標は有意義である。

(1) 環境面におけるサステナビリティ目標

重 要 課 題	脱炭素社会実現への貢献
目 標 ・ K P I	① 温室効果ガス排出量の可視化を実施する。 ② 温室効果ガス排出量を 2030 年までに毎年 2.7%以上削減する。
関連する SDGs	 

(2) 社会面におけるサステナビリティ目標

重 要 課 題	人的資本経営の推進
目 標 ・ K P I	① 役職員のエンゲージメントの可視化を実施し、継続的に向上させる。 ② 消費者物価指数を上回る賃金上昇を継続して実施する。
関連する SDGs	 

留意事項

本文書は、北洋銀行が借入人に対して実施する「サステナブル経営支援ローン」に際し、借入人の企業経営とサステナビリティ目標に対する北洋銀行の評価を述べたものです。

本文書に記載された情報は、現時点で入手可能な公開情報、借入人から提供された情報や借入人へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況进行评估したものであり、当該情報の正確性、実現可能性、将来における状況への評価を保証するものではありません。

北洋銀行は当文書のあらゆる使用に起因して発生する全ての直接的、間接的損失や派生的損害については、一切義務または責任を負わないものとします。

本評価書に関する一切の権利は北洋銀行に帰属します。評価書の全部または一部を自己使用の目的を超えての使用(複製、改変、翻案等を含む)は禁止されています。